



# 津久井 清の 共育だより

2014年7月号・第94号



発行 津久井 清と共育の会 ☎273-0136 鎌ヶ谷市佐津間2-6

事務所 鎌ヶ谷市初富本町2-11-11 津久井自宅 ☎047(444)5262[FAX 兼用]

<http://www.linkclub.or.jp/~ktsukui/>  
e-mail: ktsukui@air.linkclub.or.jp



6月市議会は6月5日～20日で開催され「市火災予防条例の改正」等3議案を可決しました。津久井議員は、「市スポーツ施設の活用」等を質問しました。ご一読戴ければ幸いです。

市のスポーツ施設最大限に活用させよう！

鎌ヶ谷市議会議員 津久井 清

約十一万人の鎌ヶ谷市民の間には、様々なスポーツの愛好者が居ります。その多くは、実施するにはスポーツの施設が必要となっています。そこで私は6月市議会で、市のスポーツ施設の活用状況を一般質問しました。

昨年度、市スポーツ施設の年間稼働率は…テニスコート約99%・多目的グラウンド約93%・市民体育館約91%。一方、放課後の学校では校庭が約88%・体育館約77%・柔剣道場約39%となっています。

ご覧の通り、テニスコートはじめ大変に市民の活用が多くて使いたくても使えなかった市民も多いと想われます。39%の中学校柔剣道場は、「今後、積極的に社会体育にも活用して頂く」と市当局の答弁がありました。

鎌ヶ谷市はスポーツ宣言都市を宣言しながら、今迄は市財政の厳しさ等を理由にテニスコートなどのスポーツ施設の充実が遅れていました。

最近では市財政の好転もあって、今年からテニスコート一面増設、全天候型コートへ改善・弓道、アーチェリー場の新設等が相次いでいます。

特に弓道場は、千葉県下37市中で無いのは鎌ヶ谷市と他一市のみという弓道士の市民の皆さまにとっては申しわけない程遅れた開設でした。


所が「数少ない弓道愛好者の為に税金を投入するのは…大罪だ」などの声が一部市民から出ているようです。

スポーツは多種多様であり、弓道の様に矢を使う競技は特定の弓道場が無ければ出来ないスポーツです。競技の少数者を以て、そのスポーツを否定するかの如き偏狭な声は正しいのでしょうか。

十一万市民がお互いのスポーツを認め合い協力し合う市であってほしい。

# 津久井清の 一般質問

(要旨)



## ①市スポーツ施設の最大限活用を

質問 (津久井議員) 市内スポーツ施設の年間の活用状況はどうなっていますか。

答弁 (教育部長) 市テニスコートは約99%、多目的グラウンドは約93%、校庭は約88%、各中学校の柔剣道場は約39%です。

質問 (津久井議員) 各中学校の柔剣道場をもっと社会スポーツに活用したらどうですか。

答弁 (教育部長) 制約はありますが今後はスポーツ振興の為に積極的な活用を考えます。

質問 (津久井議員) 市民にとって新しいスポーツが盛んです。市の配慮はいかがですか。

答弁 (教育部長) 例えば市民間でペタンクという競技が行われており今後、中沢に新設予定の多目的グラウンドの活用も考えられます。

質問 (津久井議員) 市の陸上競技場は土トラックの為に走路面の劣化が進行、中学校の陸上記録会も他市で行っている。公式の大会が開けるように改修を行うべきではないか。



鎌ヶ谷市弓道場 (中沢)

答弁 (教育部長) 抜本的な改修が必要です。今後、実施計画への計上を検討して参ります。

質問 (津久井議員) 本年3月現在で弓道場が無かったのは県下37市中2市で鎌ヶ谷市他一市のみでした。弓道士が少数だから税金の無駄遣い等の非難は多様なスポーツを認めない偏狭な考えと思う。今後、弓道等をやりたい初心者への対応をどう進めますか。

答弁 (教育部長) 弓道、アーチェリーは矢を射るスポーツです。今後、初心者が競技に触れる体験的な教室を実施したいと考えます。

## ②馬込沢地区の水害対策について

質問 (津久井議員) 馬込沢地区の水害対策は40戸の住民移転も伴う大規模な計画です。今後の見通しはいかがですか。

答弁 (都市部長) 平成28年度から新設二和川バイパスの整備に着手し、平成29年度以降に用地取得を進めます。

質問 (津久井議員) 二和川拡幅に伴い40戸にも及ぶ住民が移転を余儀なくされます。住民へのキメ細かい配慮が必要ではないか。

答弁 (都市部長) 地域の皆さまのご理解と協力が不可欠です。今後とも地元自治会を通して情報提供を行い、地域の皆様のご協力を戴き、事業を円滑に進めたいと考えます。

### 質問を終えて

(津久井記)

①スポーツ施設の充実を！と8回目の一般質問となりました。着実に市スポーツ施設や内容は充実してきています。今後、弓道場に見られるように、多様なスポーツを市民が互いに尊重しあう大切さを強く訴えました。

②40戸もの家屋が移転せねばならない：過去鎌ヶ谷市では例を見ない規模の馬込沢水害対策です。地元や自治会の理解を戴き乍らこの改善のチャンスを生かしていくことの必要性は感じながら質問をさせて戴きました。

プラスチックAランク評価へ上昇！  
再資源袋が

昨年、プラ再資源袋（赤袋）の評価がA→Bに転落、協会から市への奨励金6百万円がゼロとなりました。過去一年：「プラ再資源化率を高めよう！」と市民・行政・私も議会質問など皆で努力してきました。そして本年5月22日、リサイクル協会による抜き打ち検査が行われ、結果はAランク評価に上昇しました。

# 市民ニュース

具体的にはプラ再資源化に適正の率が92・74%で昨年度の85・64%から約7%アップでした。市民や行政等の努力が再びAランクに押し上げたと考えられます。特に、「汚れたプラスチック類は、燃えるゴミ袋に入れて！」の訴えが実ったと言えます。（共済日より4月号・第93号参照）

今後は今回のAランク評価に安心せず油断しないで「きれいなプラ資源だけを赤袋に入れる」を徹底させねばなりません。万一、最悪のDランク評価となれば市は一億円近い支出増となります。プラスチックの適正な再資源化を市民の皆様挙げて取り組みましょう！

保育園の待機児童十名にまで減少へ

今、勤労者の賃金減少、非正規雇用の増大などで子供を預けて共稼ぎしないと生活困難な家庭が増加しています。こうした中、保育園に入れない待機児童が増え全国的に大きな問題となっています。

鎌ヶ谷市でも例年50名程の待機児童が発生していますが本年は、4月現在で待機児童数が10名にまで減少しました。

鎌ヶ谷市の具体的な対策としては、道野辺保育園・南初富保育園の定員増加があります。

また施設型の家庭的保育事業「あつとほむママ」を合計定員46名へ増加しました。

加えて、園舎の建替えを行っていたくぬぎやま保育園は定員を60名増加し定員150名とし、名称もふじのこ保育園と改めて、4月にオープンしています。

さらに来年4月には、旧三橋記念館跡地に定員90名の民間保育園が初富駅の「駅前保育園」として開園が予定されています。

両親の通勤途上も考慮して多くの市で「駅前保育園」が新設されています。どういう保育園を選ぶか、親にとっての選択肢が増えてきているのが最近の特徴といえます。

秘密保護法廃止を求める声

6月市議会に「秘密保護法廃止を国会に求める陳情」が市民307人の署名（捺印）を持って市議会に提出されました。6月11日の総務委員会では賛成・反対の各々の議員から陳情に対する意見が述べられました。

6月20日の本会議で陳情は賛成少数で否決されましたが、300名を超える市民の声は大変に貴重な声といえます。

隣の白井市議会では、昨年の10月市議会と同趣旨の陳情が賛成多数で可決されています。

九条を守る過去最高数を達成！

今こそ憲法九条を守ろう！の新聞意見広告は鎌ヶ谷市分は、192口（19万2千円）と過去最高の集約数を達成しました。

5月3日の朝日・毎日・東京新聞千葉版に掲載。



千葉県全体では2986口  
296万余円を集約。



集团的自衛権行使で戦争への道はノー！ 山崎 克己（鎌ヶ谷）

5月16日の東京新聞一面に「戦争に国民への道」の大きな見出しで、安倍内閣の解釈改憲による集团的自衛権の行使について警鐘を鳴らしていました。

近年、軍靴の音が響き始め、中国・北朝鮮への仮想敵国視をメディアが強調するたびに、再び軍国主義が台頭するのを私たちは恐れています。戦争の惨禍から立ちあがって60年余、私たちはたとえ生活は苦しくとも

勤勉に働き、自然災害を克服しながら、戦争のない平和な国を目指して今日まで一途に歩いてきました。それを支えてきたのは、多くの犠牲を払って獲得した平和憲法でした。昭和23年小学校6年生の時に配られた「あたらしい憲法のはなし」の小冊紙を毎日大声で読みながら戦争のない平和な時代が来たことを実感していました。

一方で平成26年の今、私たちは年間の自殺者3万人、3分の1は不安定な非正規雇用、育児や老後の不安、自然災害、沖縄の基地問題、福島原発事故など戦争のない平和で文化的な生活からは程遠い現実の中にいます。

戦争を知らない政治家たちがゲーム感覚で、軍事産業に支えられて戦争の道に向かいつつあります。

次代を担う若者たちを再び戦場に送ることのないように、国際紛争は外交努力で、若者たちに安定した雇用を、人間を大事にする平和な時代を作る為、私たちが今一度憲法を読み返し、生活の中に生かしていく時がきています。

## 6月市議会報告会へ

☆7月27日（日） 13時半～

市きらり市民会館の第6会議室

①津久井市議の6月市議会報告

②鎌ヶ谷市内の最新情報など

☆弁護士無料法律相談

7月19日（土）・9月27日（土）・10月25日（土）・11月29日（土）

の各13時～

事前予約制↓申し込みは津久井へ

『編集後記』来日した米国政府高官は、「日本の秘密保護法は、21世紀の民主主義国家の中で国民にとって最悪の内容だ」と講演で述べています。

市民307名の署名（捺印）を以て

同法の廃止を求める陳情が6月市議会に提出されたが、議会で否決されたのは残念です（3面参照）。憲法を無視した集团的自衛権の容認へ共々、安倍内閣の独裁的政治に恐怖を覚えるのは私だけですか？このまま行くと、「民主主義国家の中で最悪の独裁国『日本』」になりかねません。こうした「声」を国会や市議会に市民と議員が相協力して挙

げていきましょう！